

災害復興 支援事業

甚大な被害をもたらした東日本大震災の復興支援をはじめ、大規模な地震や火災、台風など自然災害の被災地を復旧・復元するための活動を行っています。

義援金募金活動

大規模な地震や火災、台風などの深刻な被害が予想される広域災害発生の際は、セブン-イレブン店頭で設置されている募金箱のステッカーを貼り替え、義援金募金活動を行っています。皆様からのご厚意は、心を込めて被災地へお届けしています。



災害地復旧のための募金活動

災害発生日・災害名	店頭募金額	募金期間	実施店	お届け先
2014年(平成26年)8月 「大雨災害」	1億698万7148円	2014年(平成26年) 8月21日～9月7日	全国	長野県木曾郡南木曾町、山形県南陽市、高知県吾川郡いの町・高知市・長岡郡大豊町・高岡郡四万十町、徳島県那賀郡那賀町、京都府福知山市、兵庫県丹波市、広島県広島市

1994年からこれまでの義援活動の総額 37億6866万7626円(見舞金・物品710万円を含む)

東日本大震災復興支援

東日本大震災復興プロジェクト

東日本大震災被災地復興活動として、セブン-イレブン加盟店や本部社員をはじめ、セブン&アイ・ホールディングスグループ社員のボランティアが、漁業支援と、豊かな海をつくるための森づくり活動を行っています。

9月13日は、55名で宮城県気仙沼市唐桑町の「唐桑創生村」にて牡蠣や帆立の養殖作業を行いました。翌14日は、202名で大崎市鳴子温泉玉ノ木で「宮城セブンの森」の植樹と竹林整備を実施しました。



牡蠣の耳吊り

東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト

2012年度より沿岸部で津波の被害を受けた被災地の小学校に花苗などをお届けし、子どもたちの植樹や植花活動を支援しています。2014年度は、宮城県・福島県・岩手県の244校にお届けし、3年間で514校に292,576苗の支援となりました。



花壇づくり



児童からのお便り

自然災害復興活動

支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり

2006年に開始した「市民の手で100haに10万本の植樹を行う森づくり」は、今年9年目を迎えました。現在は北海道森林管理局と包括協定を結び、「NPO法人 支笏湖復興の森づくりの会」の春植樹や夏の下刈り、秋の同窓会などを支援しています。



まだ寒い春植樹

セブン-イレブン加盟店とセブン-イレブン本部社員が保育している「支笏湖セブンの森」は、5月10日に88名で植樹を、7月5日に77名で下刈りを行いました。



炎天下での下刈り